

広報こばやし みんなであなむ 笑顔あふれる じょじょんよかところ 小林市 2017.DEC

KOBAYASHI 12

No.141

写真／こばやし冬まつり(駅南公園のイルミネーション)

CONTENTS

04 特集

ふるさと納税でもっと
小林を元気に。

11 小林人

やまびこの里実行委員会 会長

うえはら まさる

上原 勝さん

24 INFORMATION

てなんど小林プロジェクト

**西諸弁ポスター
素材写真コンテスト**



Municipal News

市政
ニュース

「稼ぐ観光」を目指して

コスモスと生駒高原の新たな活用

11月5日、コスモスを活用した商品開発と閑散期の生駒高原の活用を目指し、コスモス染織ワークショップと生駒高原BBQモニタリングを実施しました。ワークショップには、三松中の生徒ら7人が参加。コスモスの花でシルクを染めると、生徒らは「こんなにきれいにピンク色に染まるんだ」と口を揃えました。BBQには、家族連れなど30人が参加。「記念写真サービスが欲しい」など、今後につながる意見をいただきました。



野尻町の移住・定住促進を目指して

野尻町区域お試し移住施設が完成！

11月5日、今年6月から進めてきた野尻町区域お試し移住施設（野尻町紙屋地区）が完成しました。この施設は、野尻町への移住促進の取り組みの一環として設置。「市・商工会青年部・輝けフロンティアのじり合同プロジェクト」を立ち上げ、先進地の研修視察などを行い進めてきました。今後、小林、野尻町区域の移住・定住の拠点の一つとして活動していきます。施設を利用できる人は、「原則、市外在住で市への移住を希

望している人」で、貸し出し期間は、最長3ヶ月です。運営は、「輝けフロンティアのじり」に委託し、プロモーションと管理を行っていきます。また、11月5日、内覧会も開催。野尻町商工会青年部や野尻中央病院、市議や地域住民など約30人が出席し完成を祝いました。この施設を活用し、今後さらに野尻町区域の魅力を発信し、県内外からの移住促進と定住を取り組んでいきます。



上) 施設の外観。下) 内覧会の様子

小林市が進める政策や事業を紹介し

西諸地域で連携しPR活動

東京でにしもろマルシェを開催



西諸2市1町では、進む人口減少に歯止めをかけようと、移住定住施策や交流人口の拡大を目指すため、相互に協力する西諸定住自立圏に取り組んでいます。その一環として、11月1日、2日に東京で「にしもろマルシェ」を開催。西諸地域の37の事業所に協力いただき、特産品を販売しPR活動を行いました。今後も、各種事業を協働で進め、住みよいまちづくりに取り組んでいきます。

小林の
わけもん
Vol.18

YOU CAN MAKE IT !! KOBAYASHI YOUNG

小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介！

陸上 4 × 100 リレー
全国大会準優勝（県選抜メンバー）
三松中学校陸上部1年

たきぐち としひと
滝口 俊人 さん (13)



目的意識を高く持つようになり
自分でも驚くほど記録が伸びた

10月末に開催された陸上の全国大会男子4 × 100 リレーに県選抜メンバーとして出場し、見事2位の成績を収めた三松中1年の滝口俊人さん。
陸上を始めたのは小学4年生のとき。当初は特別速い選手ではありませんでした。しかし、中学生になり、先輩や先生から教えてもらい、足の運び方などフォームを常に意識しながら、練習に取り組みようになると、頭角を現し始めました。「目的意識を持って、練習するようになってから、自分でも驚くほど記録が伸びていきました」。
憧れの選手を聞くと日本人初の9秒台を出した桐生祥秀選手の名前を。「まずは中学日本記録を更新し、いつか桐生選手のように世界で戦える選手になりたい」と夢を語ります。

まだ、あどけなさの残る滝口さんですが、練習になると一変、真剣な表情に。「苦手なスタートを克服して、さらにレベルアップしたい」と、その向上心は尽きることはありません。



3/4

Pickup Event

第2回こばやし霧島連山絶景マラソン大会 参加者募集中！

日時／平成30年3月4日（日）
場所／JR小林駅周辺
スタート・ゴール
申込期限／1月29日（月）



第2回こばやし霧島連山絶景マラソン大会を開催します。●距離 = 1キ。 (未就学児と保護者)、2キ。 (小学生)、3キ。 (小学生と保護者・中学生以上) 5キ。・10キ。・ハーフマラソン (高校生以上) ●その他：参加料や申込方法は問い合わせるか、大会ホームページ (上のQRコードからアクセス)を確認ください。●問：実行委員会 (TEL 22 - 7911)



【写真／前大会】左上) 参加者に水を渡す高校生ボランティア。今年もボランティアを募集しています 右上) 10キ。のスタートの様子 左下) ステージイベントも開催 右下) 仮装して走る参加者

ふるさと納税でもっと

小林を元気に。

テレビや新聞などでも多く取り上げられ、今、何かと話題の「ふるさと納税」。市でも、力を入れて取り組んでおり、まちの知名度向上や特産品のPRなどにつながっています。今月号では、「ふるさと納税」に力を入れていくワケや寄付金の活用などについて紹介します。

**年々増加する寄付額
昨年は約10億8千万円**

市では、平成20年度にふるさと納税の制度を導入しました。初年度は、全国から64件、約400万円の寄付を受け入れ。返礼品に特産品を返す取り組みを導入するなどした25年度には355件、約700万円になりました。

26年9月には国から地方創生が提唱され、その中で東京一極集中を是正し、地方を活性化させるという方針が示されました。市では、ふるさと納税の取り組みを地方創生の一つのツールとして活用することとし、平

成26年10月に市内8課9人からなるふるさと納税プロジェクトチームを設置しました。初年度目標額1億円を掲げ、返礼品の充実やさまざまな企画を実施。全国から6339件、約1億3千万円あまりの寄付を受け入れにつながりました。

その後も、全国初の取り組みとなる返礼品に姉妹都市セツトの導入、小林市のふるさと納税専用ポータルサイトの導入、一流レストランと連携しての食事コースの開発、全国に先駆けて独自のキャンペーンの実施など、アイデアを活用した独自の取り組みを行い、少ないコストの中、平成

ふるさと納税の納税額の推移(小林市調べ)

年度	納税額
20年度	400万2000円
21年度	405万5500円
22年度	314万3000円
23年度	155万8500円
24年度	157万4212円
25年度	699万2800円
26年度	1億3076万3702円
27年度	6億6697万1224円
28年度	10億7625万4428円

28年度には、3万506件、10億7625万4428円の寄付を全国から寄せていただきました。(ふるさと納税に取り組み約1800自治体の中で51位。※総務省調べ)

どうして、ふるさと納税に力を入れているの？

市では、地方創生を進める上で「ふるさと納税事業」を一つの重要な事業と考えています。「全国へ向けた小林市のPR」、「地域経済の活性化」、「生産者のモチベーションの向上」、「寄付を活用しての市民サービスの向上」の4つを主な柱として事業を進めています。

PRや地域活性化などで「ふるさと納税」を活用

市が、ふるさと納税に力を入れている理由の一つは、「全国へ向けた小林市のPR」です。返礼品として贈る特産品によるPRはもちろん、市では寄付者に対して「小林に行ってみよう、住んでみたい」と思ってもらえるように、魅力発信にも積極的に取り組んでいます。毎年、寄付者は増え

ており、その中にはリピーターも。多くの人に小林市を知ってもらうとともに、ファン獲得にもつながっています。

二つ目は、「地域経済の活性化」。ふるさと納税では、返礼品として多くの特産品が全国に流通します。同時に、レストランなどへの売り込みも行っており、定期的な取引が始まるなど、新たな販路拡大にも貢献。そして、販路が拡大されたことで、地元企業で新たな雇用が生まれ

るなど、目に見えた形での活性化につながっています。

三つ目は、「生産者のモチベーションの向上」。ふるさと納税を活用し、商品が全国に届けられることで、消費者からの声や販路拡大など目に見えた効果が現れ始めています。それらは生産者が自信を深め、モチベーションの向上にもつながっており、実際に事業者間の自主的な連携による販売促進活動や新商品の開発など、新たな動きも生まれています。

四つ目は、「寄付を活用した市民サービスの向上」。市では、地方創生総合戦略に基づき、地域課題を解決するためにさまざまな事業を行っています。そこに、ふるさと納税の寄付金が活用されています(具体的な活用内容については、6・7ページで紹介)。



【写真上】寄付者から生産者へ手紙やメールなども寄せられており、新たな交流が生まれています。【写真中】新たなファン獲得を図るため、姉妹都市の石川県能登町とも連携し、お互いの特産物の返礼品に追加。【写真下】国内外でフレンチレストランなどを経営する(株)ひらまつと連携し、市産食材を使った魅力発信も行っています。

●全国初！「子牛の命名権」を活用した農家支援プログラム。

集まった寄付金は、担い手育成や農業支援に活用します

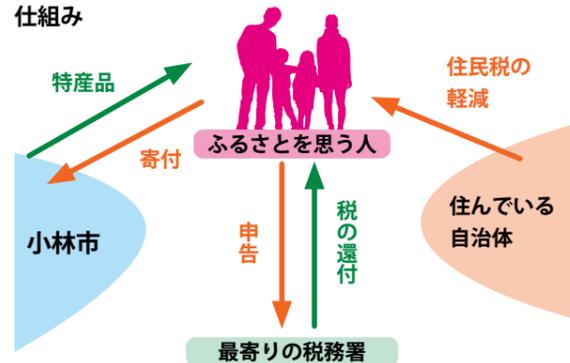
今年、「子牛の命名権」を活用した農家支援プログラムを導入しました。これは全国初の取組で、市の基幹産業である農畜産業を多くの人に知ってもらうことが目的。農家と寄付者の距離を縮めることで、農家のモチベーションが上がり、生産性の向上につながることも期待されています。そのため、集まった寄付も、担い手育成や農家の支援などの施策に活用します。

また、全国の寄付者に対して単に食べるだけでなく、「食育」の観点でのPRを進めるために、命名した牛の成長過程を寄付者が確認できるようにするなど、牛一頭一頭にあるストーリーも感じてもらえる工夫をしています。この取り組みは、東京キー局をはじめ、複数のメディアにて取り上げられ、日本中で注目を浴びています。



●寄付者も、小林市もうれしい「ふるさと納税」の制度をおさらいしましょう。

ふるさと納税の仕組み



応援したい自治体に寄付する制度

「ふるさと納税」とは、通常、税金は、自分が住むまちに納税しますが、故郷をはじめ自分の応援したい自治体に寄付という形で納税できる国の制度で、平成20年度にスタートしました。出身地や応援したい自治体に寄付をすると、寄付者の所得に応じて住民税と所得税が軽減されます。そして、寄付者には、自治体自慢の特産品が贈られます。財源の確保だけでなく、地場産品のPRや生産者の売上向上にもつながります。また、寄付金は地域活性化のために活用。寄付者は寄付を通じて地元へ貢献できる制度でもあります。

地域活性化

地域の活性化に資する基盤整備を図る上で、そこに住む人の高揚やそれを補てんする地域インフラの整備は重要な要素。住民がワクワクするようなことを描けるようにその素地を醸成すること、また住民間の交流により新たなイノベーションを生み出すきっかけを作る取り組みを行います。

宮崎こばやし熱中小学校開講

全国の経営者や第一線で活躍する大学教授などを講師に迎え、地域の課題を解決する人材を育成するプロジェクトを実施しています。(活用額 1197 万円)

TENAMU ビルの建設

小林市中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地に商業施設、交流スペースや公共施設機能を持つ「TENAMU ビル (まちなか複合ビル)」建設のための補助を行っています。(活用額 8286 万円)



子育て支援

大きな課題の一つである少子化の進展。子育てにやさしいまちとして、安心して子育てができる環境づくりを図り、地域内の少子化対策と移住定住につなげていきます。

小学生への医療費助成

小学生の入院・外来の自己負担は 800 円、薬局は自己負担がゼロになりました。(活用額 9642 万円)

乳幼児の予防接種の補助

乳児・幼児へのロタウイルス、おたふくかぜの任意予防接種の費用を一部補助しています。(活用額 1038 万円)

学校給食費を半額補助

子育て世代の負担を軽減するため、小中学校の学校給食費を半額補助 (年間で小学生が 2 万 3650 円、中学生が 2 万 6950 円) しています。(事業費 9096 万円)



ふるさと納税

寄付を活用して市民サー

いただいた寄付金は、子育てや教育、さまざまな事業に活用されています。

の使い ビスを向上

地域活性化など

道



教育の充実

未来を担う小林市の子ども達。誰もが将来の夢を描き、そしてその将来に向けての知識や経験の蓄積につなげるため、子ども達の学びの機会を充実させます。

キャリア教育支援センターを設置

センターを設置し、児童生徒の社会的・職業的自立の基盤となる能力や態度を育てるキャリア教育を、学校と地元企業などが連携して推進しています。(活用額 260 万円)

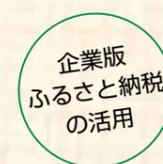


観光振興

急激な人口減少により、地域経済が縮小していく中、「稼ぐ観光」に焦点が当てられています。交流人口の増加や新たな雇用の創出などに向けて取り組んでいます。

小野湖の活用

小野湖を活用したウォータースポーツやレジャーにより、既存宿泊施設や民泊の利用者増、交流人口増につなげ、雇用創出や経済活性化を図っています。(活用額 400 万円)



平成29年秋の叙勲・褒章

種子田與市さんと手話サークル木の实会が受章

11月1日、秋の叙勲・褒章が発表され、市からは元民生員・児童委員の種子田與市さんが瑞宝双光章、小林手話サークル木の实会（岡原直美会長）が緑綬褒章を受賞しました。

種子田さんは、42年間、同委員として活動し、市の会長を18年間、県の会長を6年間努めるなど尽力。「多くの方々の協力があったからだけだ。これからも市民の福祉向上に貢献できれば」と話していました。

木の实会は、38年間、難聴者との交流など、手話を通じた福祉活動に尽力。岡原会長は「設立当初からの先輩や現在の会員の皆さんが地道に活動してくれたおかげ」と喜びを語りました。



④ 11月20日に木の实会主催で開催したものづくり交流での集合写真
⑤ 種子田さんは、社会福祉協議会の会長も務めています



取り組みを紹介します

きずな協働体 今月は、南校区

南校区まちづくり協議会が設立

10月21日（土曜）、きずな協働体「南校区まちづくり協議会」が設立されました。私たちの住む南小学校区は、市中心部の南西部に位置し、商店街、住宅地や公共施設など豊かな自然と都市機能が融合した資源豊かな地域です。この素晴らしい地域をさらに磨きあげ、魅力を高めていくために地域に関わる一人一人が

「できること」を「できるとき」に「できるところ」から行動し、誰もが「住んでみたい・住んでよかった」と思える南校区を目指してまいります。これからの活動に注目ください。

1月13日（土曜）には、おねっこ祭りを南地区体育館横の田んぼで開催します。皆様の参加をお待ちしております。



南校区まちづくり協議会
吉村秀昭会長
吉村太成くん

おねっこ祭りにぜひ参加ください！みんなで南校区を盛り上げましょう！

文化の秋を堪能 芸術の祭典総合文化祭を開催

11月3日から5日にかけて、市総合文化祭が文化会館、中央公民館、市民体育館、野尻町農村環境改善センターや百歳会館などで開催されました。作品展、芸能祭、囲碁・将棋大会、短歌会やお茶会などを実施。参加者は、展示やステージなどで日ごろの活動の成果を披露しました。



中央公民館に展示された作品を見る来場者。開催期間中、約6000人が各会場を訪れ、文化の秋を堪能しました

美しい食への変化と地方回帰 「美食」の最前線を学ぶ

11月16日、食と農の魅力創生講演会がKITTO 小林で開かれました。「美食ガストロノミーの最前線」と題し、辻調理師専門学校企画部長の尾藤環さんが講演。国際的潮流として、健康や資源への配慮など、持続可能な社会形成へと向かっている美食事情について話しました。



講師を囲んでのトークセッション。梶並農園の梶並達明さんや食と農の魅力創生シェフ地井潤さんとのトークが展開されました



5m以上の高さで演技をする小川さん。技が決まるたびに会場からは、盛大な拍手と歓声が送られていました

空中での華麗な演技に拍手喝采 全日本トランポリン選手権開催

10月21日、第54回全日本トランポリン選手権大会が市民体育館で開催されました。全国各地から個人130人、団体32組の精鋭が集結し、日本最高峰の技術を見ようと1200人が来場。市からも、T.C Ultimateの小川結生さんが出場し、結果は21位で予選通過、24位でセミファイナル敗退でした。



ネパールでのニジマス養殖の苦労や現状を説明するグルング氏。「宮崎・小林にとっても感じている」と話していました

ニジマスが繋いだ架け橋 宮崎・ネパール親善交流

11月15日、宮崎・ネパール親善交流事業が出の山いこいの家で開催されました。30年前に小林市で学んだ養殖技術を母国に広めたテック・パハドゥル・グルングさんを国際交流支援の会（田爪泉会長）を含む同実行委員会が招へい。講演会や交流会を通して親善交流を深めました。



須木内山地区
やまびこの里実行委員会 会長
うえはら まさる
上原 勝さん (72)

小林看護医療専門学校で誓いの式

10月27日、小林看護医療専門学校で「誓いの式」が開催されました。式を迎えたのは、看護学科、医療秘書学科の1年生38人。学生らは、誓いのことばとして、医療職を志すものとしての誇りと自覚を宣誓。保護者や来賓の前で、その決意を新たにしました。



シルバー人材センターが奉仕作業

10月21日、市シルバー人材センターは、奉仕作業を行いました。この取り組みは、全国シルバー人材センター普及啓発月間の一環。会員ら281人が参加し、21班に分かれて市内各地のごみ拾いや草刈りなどを行いました。



准看護学校で第59回戴帽式

11月2日、西諸医師会立小林准看護学校の第59回戴帽式が同校で行われました。晴れて戴帽した1年生15人は、ナイチンゲール像から看護の精神を表す灯りを受け取り、自らが進む看護の道への志を立てました。



各種証明書のコンビニ交付始まる

11月1日、証明書コンビニ交付サービスが始まりました。同日、ファミリーマート小林つつみ店で式典を開催し、関係者ら30人が出席。今後、マイナンバーカードを利用して、住民票の写しや印鑑登録証明書などがコンビニのキオスク端末で取得できます。



健康づくりを各団体で情報共有

11月8日、市内で健康づくりを目的として活動する団体の集まりである「地域を元気にしよう会(第3回)」を中央公民館で開催しました。81人が参加し、それぞれの日ごろの健康づくりの活動について情報や思いを共有し、理解を深めました。



全国トップレベルの演技を披露

11月11日、新体操演技会が開催されました。全国レベルの演技を生で見ようと約2000人が来場。選手たちの息のあった団体演技、ロープやスティックを使った個人演技が披露され、技が決まるたび会場からは、拍手と歓声が送られました。



坂口建設(株)と(株)三共がランドセル寄贈

11月10日、坂口建設(株)と(株)三共は、市にランドセルを4個寄贈しました。坂口建設(株)代表取締役の松岡重孝さんは「子育て支援の一助になれば」と思い寄贈しました。子どもたちが喜んでくれればうれしい」と話していました。



きつとKITTO 小林が公共建築賞を受賞

小林駅隣のKITTO 小林が外壁材メーカーのニチハ(株)(愛知県)が主催する写真コンテストで、公共建築賞を受賞しました。小林駅舎との調和や大きなフレーム形態などが評価。11月15日、同社吉田康則取締役が来市し、受賞を報告しました。



自然豊かな内山を知ってもらい 一緒に地区を盛り上げる 仲間を増やしていきたい。

須木内山地区の地域おこしに取り組み「やまびこの里実行委員会」。会長を務めるのは、上原勝さん、72歳。内山地区は、平成25年の小学校の閉校とともに、子どもの姿を目にすることが少なくなっている。「小学校が閉校し、子どもの声が聞こえなくなり、地域が寂しくなった。昔は、祭りや相撲大会などイベントもたくさんあって、活気があったのに。」

上原さんは、同じ思いを持つ地域住民らと「内山を盛り上げよう」と平成26年に実行委員会を立ち上げた。まずは、市内の子どもたちを招き、休耕田で田植えと稲刈り体験を行った。「子どもたちの声を聞く」と元気をもらえる。人は少なくなっても、こうやって活気を作るための取り組みは続けていかなければならないと感じた。

しかし、イベントは一時的に地域が活気づくもの。根本的な課題解決にはならない。「まずは、内山を多くの人に認識してもらわなければ地区の未来はない」と考えた上原さんは、28年にはサツマイモの農業体験を実施。世代間交流を通してふるさとへの愛を持つ同士たちとこれからも地域おこしに取り組んでいく。



④ 11月20日、今年もサツマイモの収穫体験を実施。30人の子どもたちが参加した。⑤ 実行委員会と須木酒造が共同で開発・販売した本格焼酎「内山」。7月に1000本限定発売され、わずか1ヶ月で完売となった。

安心安全情報

火災・救急発生状況

種別	10月	累計	昨年
建物	1	14	+4
林野	0	6	+2
車両	0	1	-3
その他	0	7	+6
救急	142	1517	+135

交通事故発生状況

種別	10月	累計	昨年
人身	16	209	-15
物損	76	742	-48
死者	0	1	±0
負傷者	18	235	-28
全国死者	2940	(昨年同月比 -194)	

火の用心！冬は火災の多い季節です

昨年、市管内で発生した火災は20件（建物12件、林野3件、車両3件、その他2件）で、前年比で5件減少しています。しかし、今年10月現在、29件（建物14件、林野6件、車両1件、その他7件）発生しており、すでに昨年を上回っています。これからの季節、空気が乾燥し、火気を扱う機会も多くなることから、火災が発生しやすくなります。また、年末年始は家を留守にしたり、事業所も無人になりがちです。住宅防火、命を守るための7つのポイントを覚えておきましょう。

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめましょう。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。

●ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう。
※寝ている間に火災に気づかずに、逃げ遅れる事例が多く発生しています。こうした逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器の設置が消防法で定められています。
- 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用しましょう。
- 火災を小さいうちに消すために住宅用消火器等を設置しましょう。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制を作りましょう。

みんなで学ぶ 子育て広場

児童虐待について考えてみましょう。



家庭相談員
おかのくみ
岡野久美さん
やまもと かずのぶ
山元一伸さん

児童虐待には、「①身体的虐待（叩く・蹴るなどの暴力）」、「②心理的虐待（夫婦間のDVを見せる・兄弟間の扱いの差・無視する・怒鳴るなど）」、「③ネグレクト（食事を与えない・入浴させない・長時間の放置など）」、「④性的虐待（性的なものを無理に見せる・子どもを性の対象にする）」の4種類があります。

虐待としつけとの境目は難しいですが、子どもの意思や人権を無視するような行動が虐待にあたるかと考えてください。怒鳴ったとき叩いたときに親自身が冷静な気持ちでなければ、また親のしつけに一貫性がなければ、それは虐待に当たる可能性があります。このように考えると誰にでも起こりうることだと思いませんか？

虐待をしてしまう親は、鬼のよう

な親でしょうか？そうではありません。子どもに愛情はあるのです。しかし、関わり方に問題があるのです。その原因はさまざまですが、話を聞いてみると、忙しすぎて気持ちに余裕がなかったり、頼れる人がいなかったり、経済的に苦しかったり、親自身もストレスにさらされ困っているのです。

「虐待をしているひどい親だ」と責めるのではなく、「一人ががんばりすぎているんじゃない？」「一緒に考えてみよう！」と伝えたいと私は考えています。みなさんも、温かく見守る気持ちで「こそだ孤育て」になってしまっている方に接していただくとありがたいです。

世の中が寛容になることが、児童虐待の予防に繋がると私たちは信じています。

■みんなで学ぶ子育て広場では、子育てに関する悩み・相談を募集しています。詳しくは、地方創生課（Tel 23-1148）まで

元気の知恵袋 退院支援について

市立病院
退院調整看護師
岩田マリ子さん



超

少子高齢化社会への移行対策として、国は地域包括ケアシステム構想を打ち出し、「住み慣れた地域でその人らしく安心・安全に暮らせること」を目指しています。

厚生労働省のデータによると、宮崎県の入院患者のおよそ68%が65歳以上となっています。持病の悪化や、病気・けがで入院治療を余儀なくされた患者さんの多くが、退院した後も在宅で継続的な治療が必要となります。

地域の医療機関に転院となる患者さんもありますが、在宅（自宅・施設）に退院される患者さんが、安心して安全な在宅療養生活を送れるようにサポートを行う職種が必要となっています。その職種の一つに退院調整看護師がいます。

退院後の環境を調整していくと、経済的なことやマンパワーの問題など入院前に潜在していた問題が表出することがあります。

患者さんやご家族が、退院後の療養生活を選択できるように、入院早期から情報を提供し、意思決定の支援を行います。

また、主治医・医療ソーシャルワーカー・看護師・リハビリ部門・管理栄養士や担当ケアマネージャー・施設職員・訪問看護師などと連携して退院後の支援に向けて話し合います。一人一人の患者さんに合わせた社会保障制度や福祉サービスなどの支援を整えて「治療が終わったら、在宅に帰れる」連携をしています。

ご相談がありましたら地域医療連携室をお尋ねください。

健康の達人



むらくもけんいち
村雲憲一さん(68歳)

【極意】
自分のからだと向き合う健診

自分のからだは自分で気をつけていこうと思いい、毎年必ず特定健診を受けています。毎年受けることで結果を比較できるので、自分の体質も分かります。おかげで病院にはかかっていません。これといって特別に行っていることはありませんが、野菜をたくさん食べてから、おかずを食べるようにしています。自分で作った新鮮な野菜を食べるので、格別に美味しいです。野菜を作ることは、運動にもなるので一石二鳥です。その効果あってか、3年間高かったコレステロール値が、今年の特健診では下がっていました。毎日の過ごし方が結果として出るので、楽しみでもあります。これからも特定健診を受けて生活を見直す機会をつくり、元気で過ごしていきたいです。

ヘルスメイトさんの野菜レシピ



カリフラワーのチーズ焼き

小鉢1皿 60kcal
1日6皿食べよう！

材料【2人分】

- ・カリフラワー……200g
- ・ベーコン……40g
- ・とろけるチーズ…2枚
- ・パン粉、塩コショウ……少々

●作り方

- ①カリフラワーを固めに茹でる
- ②ベーコンを1cm幅に切り、カリフラワーと一緒に炒め、塩コショウをふる
- ③アルミホイルの箱型に②を入れ、チーズをのせてオーブンで焼く
- ④チーズがとけたらパン粉をのせ焦げ目がつくまで焼いたらできあがり

【問】 ●健康推進課：Tel 23-0323 Fax 23-0325 ●須木庁舎住民生活課：Tel 48-3132
●野尻庁舎住民生活課：Tel 44-1100

行ってみよう！やってみよう！
お出かけガイド
イベント・講座情報

このコーナーでは、市内で開催されるイベントや講座などを紹介します。

野尻でクリスマスイベント
イルミネーション関連イベント



イルミネーションに合わせ開催される、地域住民手作りのクリスマスの雰囲気が味わえるイベントです。子どもから大人まで楽しめるステージショーや豪華景品が当たる抽選会、屋台の出店なども行われます。
●日時 = 12月23日(土) 18時～ ●場所 = 野尻庁舎 ●駐車場 = 野尻庁舎裏 ●問 = 市観光協会野尻観光案内所 Tel 44 - 3004

市立図書館「クリスマス会」
サンタクロースもやってくる！



クリスマスにちなんだ読みきかせ、パネルシアターや楽器演奏などを行います。子どもたちにはサンタクロースのお土産もあります。●参加費 = 無料 ●申込方法 = 電話で申してください。【小林本館】 ●日時 = 12月16日(土) 10時30分～11時30分 ●定員 = 150人 【野尻分館】 ●日時 = 12月16日(土) 17時～17時50分 ●定員 = 50人 ●申・問 = 市立図書館 Tel 22 - 7913

小林的ワインと食のイベント
女優・斎藤慶子さんも登場

小林市で初の自家醸造ワインの販売に合わせて、小林市の食材とコラボしたイベントを開催します。斎藤慶子さんのトークショーや、地元出演者のライブ、ゲーム、抽選会など盛りだくさん！小林発ワインのイベントです。●日時 = 12月16日(土)・17日(日) 10時～15時 ●場所 = 小林市コスモホール(雨天決行) ※小林駅よりシャトルバス運行いたします。●問 = (株)NPK小林ワイン初しほりまつり実行委員会 Tel 0985 - 25 - 5264



平成30年小林市消防出初式
消防団員ら使命を新たに



新春恒例の「小林市消防出初式」。消防団員が、市民の生命財産を守る使命を新たに、服装や規律を正す通常点検、一斉放水などを行います。観覧もできますので、皆さまのご来場をお待ちしています。●日時 = 平成30年1月7日(日曜) 8時30分～ ●場所 = 市消防団訓練広場 ●問 = 危機管理課 Tel 23-1175



EDUCATION

将来の夢を見つける事業「グローバルキッズ」

体験活動が将来の夢を決めるきっかけに
社会教育課では、将来の夢や進みたい道を見つける「グローバルキッズ」事業を実施しています。2つの学校に協力いただき、料理と医療の体験活動を行いました。
10月7日には、小林西高等学校で調理師コースの体験活動を行いました。学校の実習施設を見学したり高生生の先輩方のお話を聞いた後、実際の調理を行いました。この日はハンバーグの肉巻き、白菜のロールサラダ、きのこスープの3品を作りしました。
先生や高校生の協力ももらい、どの班もおいしく調理できました。



高校生に教わりながら実習 豪華な料理を作りました
沐浴体験 フィジカルアセスメント

見学した後、実際に学校で学ぶ2つの実習を体験しました。沐浴体験では赤ちゃんの人形を使い、着替えや入浴の実習を行いました。フィジカルアセスメント(患者の身体に触れながら症状の把握や異常の発見を行うこと)体験では、最新の模型を使い、瞳孔の動きや心拍音、肺の音などを確認する実習を行いました。
今回の体験が、参加した皆さんの将来の夢を見つけるきっかけとなり、将来、小林から生まれることを願っています。



EDUCATION

平成28・29年度小林市教育委員会指定研究学校

西小林中(学力向上) 研究公開を開催

10月27日(金)、西小林中学校区で、県内外から教職員が多数参加し、研究公開が行われました。本中学校区は、研究主題を「小中一貫教育における確かな学力を身に付け、児童生徒の育成」と掲げ、2年間の研究に取り組んできました。



全体会の様子 西小林中学校の授業の様子
西小林中学校の授業の様子 幸ヶ丘小学校の授業の様子

当日は、児童生徒同士が考えを交流し合い、自分の考えを確かなものにするための授業の流れの工夫や家庭学習の充実を図るための取組等の研究内容の発表と、提案授業がありました。
参加者からは、「学校に持ち帰り自校の研究に役立てたい」、「話し合いの形式がとても参考になりました」などの声が聞かれました。

四六山話

西 諸での出産について

考えるの特集で書いてあったように、同じ職場で都城まで行ったという話をたまに聞きます。観光や地域おこしを活発に行っている小林市。これからはもっと移住などで人が集まってくると思います。その人たちのためにも、安心して出産できる環境づくりは大切だなあと思いました。小林市に移ってきてまだ半年ですが、自然のたくさんある暖かい人が多い小林市が大好きです。毎回楽しく学びながら広報紙を読んでいきます。(H・N||細野)

来年から小林市立病院で分娩が再開されることになり、安心された方もおおいのではないかと思います。医療を守っていくためには、西諸地域に住む私たちが一つにならなければなりません。未来を担う子どもたち

のためにも、みんなで協力していきましょう。

い つも楽しく読ませてもらっています。元気の知恵袋のインフルエンザの記事は役に立ちました。ありがとうございます。(E・N||真方)

寒くなってきた、体調を崩しやすい季節になってきましたね。元気の知恵袋では、これからも専門家による健康づくりの情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。

こ ばやし大運動会のフォトレポートのコーナーがとても楽しそうでした。

(O・A||南西方)
50回目の節目の年で、特別に校区対抗の応援合戦やオリンピック選手に挑戦など特別企画も行い、例年以上に盛り上がった運動会になりました。これからは、運動会を切れることなく、運動会を未来へとバトンパスしていきたいですね。

心の花びら

花の野の硫黄灰雨のうら哀し 小林合歓の会 本田澄子
火山灰かぶり頭フリフリ芒かな 小林合歓の会 入佐典子
目閉じる夫は花野の風となり 小林合歓の会 青山スミ子
運動会おんな教師の振りのよさ 小林合歓の会 鐵山裕子
宴 果て木枯らし止んで月天心 東脇哲郎
さわやかに受診送迎有難し／ひなもりのお茶飲み元氣意氣ハッスル 上久保年治
新燃の降灰やうやく鎮まりて稲の収穫に心安まる 渡辺ミエ子
桜葉もみじとなりて春を待つ 佐枝記子
鈴生りの渋柿カラスふりむかず我は分からずかじってみおる 武ナミ子

お便りまっます

- ①すくすく (3歳未満)
お子さんの写真に名前、ふりがな、性別、誕生日、住所、保護者名を添えて、送付ください。
※すぐには掲載できない場合があります。
 - ②よもやまトーク
広報紙の感想や最近思うことなど。
 - ③心の花びら
短歌や俳句など。
 - ④疑問質問Q&A
わからないことやちょっとした疑問、気付いたことなど。
※いずれも氏名・住所・連絡先を記入ください。左頁の広報クイズにもレッツトライ!!
- 【送付先】
・地方創生課
〒886-8501 小林市細野 300 番地
TEL 23 - 1148
メール info@city.kobayashi.lg.jp

こすもにき diary

画：友安よーいち
第43話「おいの梨はどけいった？」

SUKUSUKU すくすく 皆さまの投稿をお待ちしています!



あらたけ はやと
荒武 隼斗 くん
平成 29 年 10 月 29 日
元気に産まれてきてくれてありがとう！
これからよろしくね♥
父：拓也さん 母：盟さん



あんどう ふうま
安藤 颯奏 くん
平成 29 年 5 月 28 日生
BIG BABYの颯奏くん！
心優お姉ちゃんと仲良くね♥
父：亮馬さん 母：理奈さん



やえおりのりあ
八重尾 莉々愛 ちゃん
平成 28 年 10 月 28 日生
寝起きからにこにこのリリちゃん！
愛嬌ある子に育ってね♥
父：情次さん 母：汐里さん

広報クイズ

問題：今月の特集は…
〇〇〇〇納税で **もっと小林を元気に。**
◆ヒント：4ページから探してください。
クイズの答・興味を持ったコーナー3つ・住所・氏名・電話番号を明記して応募してください。
今月は、抽選で10人に「図書カード」をプレゼント。
【締切】12月15日(金曜)〔当日消印有効〕
応募は一人1枚まで。広報こばやし11月号のクイズの答えは「出産」でした。抽選の結果、正解者の10人に景品を贈りました。
※プレゼントを提供くださる方も募集しています。
【宛先】〒886-8501 (住所不要) 小林市地方創生課広報
FAX：23 - 6650 E-mail：info@city.kobayashi.lg.jp

人のうごき (小林市の人口)

人口	45,152人	(-22, -557)
男	20,875人	(-7, -263)
女	24,277人	(-15, -294)
世帯数	19,640世帯	(+4, +19)

平成 29 年 11 月 1 日現在現住人口 (前月比、前年同月比)
現住人口：国勢調査人口(実際に居住している人口)を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。
※平成 28 年 10 月 26 日に公表された「平成 27 年国勢調査確定値」を反映しています

POST CARD

お手数ですが62円切手をお貼り下さい

フリガナ
ご氏名

(イニシャルまたはペンネームも記入ください)

ご住所

電話 ()-()-()

興味を持ったコーナー3つ

クイズの答

↑点線に沿って切り取ってください。(複製はがきでも可)。お便りはFAX、Eメールでも受け付けています。

編集後記

市民や出身者の皆さんと地域資源を発掘・発信する「てなんど小林プロジェクト」。今年、人気の西諸弁ポスターの素材写真コンテストを開催します。年末年始にご家族が帰省されたとき、みんなでアルバムを見返しながらか昔話に花を咲かせつつ、思い出の一枚をコンテストに応募してはいかがでしょう。テーマに沿って、新たに撮影するのも、もちろん大歓迎です。あなたの写真がポスターになるチャンス。そのポスターが小林の魅力発信にもつながります。皆さんの応募をお待ちしております。(森本潤葵)

小林市立図書館

～児童書～

『ちいさなあなたがねむる夜』
文：ジーン・E・ベンジウォル
絵：イザベル・アルスノー
訳：河野 万里子
発行：西村書店

～一般書籍～

『茂木和哉 落ちない汚れをラクに落とす掃除術』
著者：茂木 和哉
発行：主婦と生活社

～一般書籍～

『酒が仇と思えども』
著者：中島 要
発行：祥伝社

お母さんの語のお話の
世界が、子守歌のように
優しく耳に残る一冊です。

市立図書館
采女みつえさん

パブリックコメント
小林市地域防災計画改定(案)に対する意見募集

小林市地域防災計画の改定にあたり、今年度全面的に見直しを行なった計画改定(案)に対する皆さまの意見を募集します。

◆募集方法
所定の用紙に住所、氏名等を明記のうえ、直接持参、郵便、ファックス、メールのいずれかの方法で提出ください。

◆募集期間
12月15日(金曜)
～平成30年1月15日(月曜)

◆原案閲覧場所
・市のホームページ
・危機管理課(本館3階)
・情報公開室(本館3階)
・須木庁舎住民生活課
・野尻庁舎地域振興課
・西小林出張所
・紙屋出張所

◆問
・危機管理課
Tel.23・1175

「わけもんの主張西諸大会」発表者

1月17日(水曜)に小林市で開催される「わけもんの主張西諸大会」で意見発表してみませんか。詳しくは、選挙管理委員会事務局にお問い合わせください。

◆募集要領

◆年齢要件
昭和63年4月2日～平成14年4月1日までに生まれた方

◆発表内容
有権者として感じた政治・選挙について、または、未来

サークル紹介

ぶそうかん 武則館(柔道)



10月21日、新しく道場を開きました。小・中学生の生徒を募集しています。柔道に興味がある人は、ぜひ見学に来てみませんか。初心者も大歓迎ですので、気軽に連絡ください。

◆日時 毎週火・木・土 18時～19時30分
◆場所 武則館道場(南西方2048-1)
●問 寺田たみ店 Tel.23-2688

小林市病院企業職員採用試験(第3回)

小林市病院企業職員採用試験を行います。ただし、日本国籍を有しない人、その他地方公務員法の規定による欠格事項に該当する人は受験できません。試験は次の区分ごとに行いますが、このうち希望する職種のどれか一つだけ受験できます。なお、申込締切後は、試験区分の変更はできません。

◆試験区分・受験資格・採用予定

◆薬剤師(若干名)
昭和47年4月2日以降に生まれた人

◆助産師(10人程度)
昭和42年4月2日以降に生まれた人で、45歳までに免許を取得した人

◆看護師(10人程度)
昭和53年4月2日以降に生まれた人で、34歳までに免許を取得した人

◆理学療法士(若干名)
昭和63年4月2日以降に生まれた人

◆作業療法士(若干名)

昭和63年4月2日以降に生まれた人

◆管理栄養士(若干名)
昭和63年4月2日以降に生まれた人

※試験区分のうち、薬剤師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士は資格を持っていない人または平成29年度の各種試験で資格取得見込みの人、助産師は昭和48年4月2日以降に生まれた人、看護師は昭和59年4月2日以降に生まれた人で、平成29年度の試験で免許取得見込みの人を含みます。

◆申込締切
12月22日(金曜)
※郵送の場合、12月22日(金曜)必着とします。

◆試験日程
平成30年1月21日(日曜)

◆試験会場
市立病院会議室

◆受験申込
次の書類を小林市立病院に提出ください。
①職員採用試験受験申込書(受験票・写真票含む)
②エントリーシート
③最終学校の卒業(見込み・修了を含みます)証明書または卒業証書の写し

◆試験区分における免許証の写し(29年度の試験で、免許取得見込みの人は取得予定年月を記載ください)
⑤最終学校の成績証明書(29年度の各種試験で、免許取得見込みの人が対象です)
⑥写真(受験申込3ヶ月以内に撮影した無帽上半身正面向き縦6寸×横4.5寸のもの)を写真票に貼付ください

⑦返信用封筒(受験票返送用です。82円切手を貼った受験者の宛先を明記した長形3号程度の定形封筒を同封

◆申込締切
12月22日(金曜)

◆試験日程
平成30年1月21日(日曜)

◆試験会場
市立病院会議室

◆受験申込
次の書類を小林市立病院に提出ください。
①職員採用試験受験申込書(受験票・写真票含む)
②エントリーシート
③最終学校の卒業(見込み・修了を含みます)証明書または卒業証書の写し

◆試験区分における免許証の写し(29年度の試験で、免許取得見込みの人は取得予定年月を記載ください)
⑤最終学校の成績証明書(29年度の各種試験で、免許取得見込みの人が対象です)
⑥写真(受験申込3ヶ月以内に撮影した無帽上半身正面向き縦6寸×横4.5寸のもの)を写真票に貼付ください

⑦返信用封筒(受験票返送用です。82円切手を貼った受験者の宛先を明記した長形3号程度の定形封筒を同封

◆申込締切
12月26日(火曜)

◆問
・社会教育課
Tel.22・7912

◆申込締切
12月26日(火曜)

◆問
・社会教育課
Tel.22・7912

◆申込締切
12月22日(金曜)
※郵送の場合、12月22日(金曜)必着とします。

◆試験日程
平成30年1月21日(日曜)

◆試験会場
市立病院会議室

◆受験申込
次の書類を小林市立病院に提出ください。
①職員採用試験受験申込書(受験票・写真票含む)
②エントリーシート
③最終学校の卒業(見込み・修了を含みます)証明書または卒業証書の写し

◆試験区分における免許証の写し(29年度の試験で、免許取得見込みの人は取得予定年月を記載ください)
⑤最終学校の成績証明書(29年度の各種試験で、免許取得見込みの人が対象です)
⑥写真(受験申込3ヶ月以内に撮影した無帽上半身正面向き縦6寸×横4.5寸のもの)を写真票に貼付ください

⑦返信用封筒(受験票返送用です。82円切手を貼った受験者の宛先を明記した長形3号程度の定形封筒を同封

◆申込締切
12月26日(火曜)

◆問
・社会教育課
Tel.22・7912

やっばい元気がよか！

このコーナーでは、介護予防につながる、簡単な運動や情報を紹介します！

●問=長寿介護課 Tel 23-1140

フロントランジで筋力アップ

今回紹介する運動は、股関節周りの筋肉を意識して行う「フロントランジ」です。

- ①両手を腰に置いた姿勢から、片方の足を大きく前に踏み出します。
②前後に開いた両脚でバランスよく体を支えながら、可能な限り上体を沈み込ませます。このときに、上体を曲げないようゆっくり行うことがポイント！
この運動は、太ももの裏やふくらはぎの筋肉が鍛えられ、バランスを取るため柔軟性のアップも図れます。バランスが不安定な方は、横に椅子を置き手を添えて、無理のないよう行いましょう。



写真/長寿介護課作業療法士 田中美幸さん

情報提供者などに謝礼金 空き家バンク登録受付中

市では、移住希望者などに、登録された空き家情報を提供する「空き家バンク制度」を設けています。不動産会社取引を依頼されていない売買・賃貸できる空き家を持っていて、空き家バンクへの登録を希望する人は、気軽に連絡ください。

また、情報提供者に5千円、所有者に5千円を支払う謝礼金制度もあります。詳しくは、地方創生課まで問い合わせください。

- ◆空き家の改修補助=空き家の改修など(賃貸借契約締結後)に対する補助制度もあります(上限50万円)。
●問=地方創生課 Tel 23-1148

農振除外(農用地域からの除外)などの申請受付
農業振興地域整備計画の変更申請受付を行います。
◆申請受付期間 12月28日(木曜)まで
◆申請先
・農業振興課(本館2階)
・須木庁舎地域整備課(須木庁舎2階)
・野尻庁舎地域整備課(野尻庁舎1階)
◆変更申請の要件
農用地(青地)を除外する

各種がん検診、特定健康診査等を医療機関で実施中
平成30年1月31日まで、胃がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査、乳がん検診、子宮がん検診、国保特定健康診査、国
◆申請書配布場所
農業振興課(本庁)、地域整備課(須木庁舎・野尻庁舎)
※不明な点は農業振興課に問い合わせください。
●問
・農業振興課 Tel 23-0300
・須木庁舎地域整備課 Tel 48-3131
・野尻庁舎地域整備課 Tel 44-1100

市立図書館 年末年始の休館
休館期間
12月29日(金曜)
〜平成30年1月4日(木曜)
※期間中に館内整理日による休館を含みます。新年1月5日(金曜)から皆様の来館をお待ちしています。
●問
・市立図書館 Tel 22-7913

市ホームページ バナー広告
市では、自主財源確保のため市のホームページに掲載するバナー広告を募集します。
◆広告の位置
「くらし」と「観光」のページの下部
◆広告掲載料
・事務所を市内に有する企業 月額5千円(税込)
・事務所を市内に有しない企業 月額1万円(税込)
◆申込用紙配布場所
地方創生課
※市ホームページからもダウンロードできます

報道機関への情報提供
イベントや新サービス・商品発表などの情報を、報道機関に提供したい人は、市の記者クラブに所属している報道機関に一緒に情報提供する方法があります。ぜひ活用ください。
●問・地方創生課 Tel 23-1148

新春賀詞交歓会
日時
平成30年1月4日(木曜) 11時開会(受付10時)
場所 ガーデンベルズ小林
◆申込先
・JAこばやし企画管理課 Tel 23-1313
・小林商工会議所 Tel 23-4121
・市企画政策課 Tel 23-3470
※会費を添えて申込ください。どなたでも参加できます。
◆申込受付期間
11月20日(月曜)

保健・福祉
各種がん検診、特定健康診査等を医療機関で実施中
平成30年1月31日まで、胃がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査、乳がん検診、子宮がん検診、国保特定健康診査、国
◆その他
各種がん検診の無料クーポン券が届いていた方で未受診の方は、この機会にぜひ受診ください。クーポン券の有効期限も平成30年1月31日までです。
●問
・健康推進課 Tel 23-0323

市ホームページ バナー広告
市では、自主財源確保のため市のホームページに掲載するバナー広告を募集します。
◆広告の位置
「くらし」と「観光」のページの下部
◆広告掲載料
・事務所を市内に有する企業 月額5千円(税込)
・事務所を市内に有しない企業 月額1万円(税込)
◆申込用紙配布場所
地方創生課
※市ホームページからもダウンロードできます

市ホームページ バナー広告
市では、自主財源確保のため市のホームページに掲載するバナー広告を募集します。
◆広告の位置
「くらし」と「観光」のページの下部
◆広告掲載料
・事務所を市内に有する企業 月額5千円(税込)
・事務所を市内に有しない企業 月額1万円(税込)
◆申込用紙配布場所
地方創生課
※市ホームページからもダウンロードできます

報道機関への情報提供
イベントや新サービス・商品発表などの情報を、報道機関に提供したい人は、市の記者クラブに所属している報道機関に一緒に情報提供する方法があります。ぜひ活用ください。
●問・地方創生課 Tel 23-1148

地域おこし協力隊通信



アウトドアアクティビティを観光に生かす仕組みづくりに取り組んでいます。生駒、須木は特に清流や山並み、花木などすばらしく、夜になると、光が少ないので星も多く観察できます。今後、展開する食と観光、アウトドアのグリーンツーリズムに期待してください！また、IT関連の仕事をしてきた経験を生かして、情報発信や小林ではあまり行われていない小学生以上を対象としたプログラミング教室を視野に入れています。

防災や防犯に役立つ情報届けます 小林市防災・防犯メール

災害や身近な防犯情報をお届けする「小林市防災・防犯メール」。登録希望の人は、携帯電話やスマートフォンのカメラ機能で、右のQRコードを読み取り、受信メールに従い登録をお願いします。登録したのに、メールが届かない人は、防災メールなどを受信できない設定になっている場合があります。「city.kobayashi.lg.jp」からのメールを受信できるよう携帯電話から設定するか、最寄りの携帯電話の販売店にて受信設定を行ってください。



QRコード

●問 危機管理課 Tel 23-1175



『力を合わせて』 『長寿介護課』 編
市役所×地域包括支援センター×社会福祉協議会
生活支援コーディネーター ～みんなで一緒に地域づくり！～

10月31日、各地域で行った支え合いマップづくりについて、それぞれの現状と課題など報告しながら情報交換を行いました。

みんなで一緒に地域づくりを進めましょう！



今後高齢者が増加する現状に対応するため、住み慣れた地域でその人らしい暮らしを続けられるよう、医療・介護・生活支援などが提供される『地域包括ケアシステム』を進めています。この活動を推進するために生活支援コーディネーター4名を配置しています。生活支援コーディネーターは、地域の集いの場などに伺い、地域の現状や困りごとを把握し、今後の地域づくりを支援する活動を行っています。困りごとが

あるときやコーディネーターを見かけたときは遠慮なくお声かけください。また、来年3月には地域づくりについての講演会も予定しています。市民の皆様と一緒に地域を盛り上げていきますのでご協力をお願いします。

主な取組内容

地域に不足するサービス創出といった資源開発、関係者間のネットワーク構築、地域の困りごととサービス提供者との活動マッチングなど。

ALTの『英語コラム』

クリスマス
Christmas ～チャールズ先生～

Christmas in the USA is a big event. We spend it with our families and friends, have dinner together, and sometimes go and see Christmas lights on people's homes or at special locations. Some children (and even some adults) do get presents, but the main point of Christmas is to be with family, friends, and loved ones. アメリカのクリスマスは大きなイベントです。家族、友人とディナーをしたり、ライトアップをしている家や特別にライトアップした場所を見に行ったりして一緒に過ごします。子どもたちは(大人の中にも)クリスマスプレゼントをもらいますが、家族、友人や大切な人達と一緒にいることがクリスマスの主な過ごし方です。



『メロンばなし』

フランス人は服を10着以上持っています



フランスはファッションの国だとよく言われます。高級ブランドのディオールやシャネルはパリで生まれて、パリの人はみんなそういう服を着るようなイメージがあります。他にも、日本では、フランスの女性は10着しか持たないと思っているとよく聞きます。でもそのようなことはないです。フランスの多くは、H&MやZARAのようなファストファッションのお店で買い物して、毎年服をよく買います。ただ、フランス人の違うところは、あまりカラフルな色は着ないです。クラシックな黒やベージュや灰色を着る人が多いです。あまりキラキラなセーターを着たりや靴を履いたりしないです。

てなんど小林プロジェクト

募集中!

西諸弁ポスター素材写真コンテスト
～あなたの一枚が西諸弁ポスターに～



応募期間 12月1日(金)～30年1月19日(金)

「てなんど小林プロジェクト」では、小林市の魅力を日本全国、世界に発信すること、市独自の風景、文化や伝統などを後世に残していくことを目的にPR動画や西諸弁ポスター制作など、さまざまな事業を行っています。なかでも西諸弁ポスターは郷土の方言を市内外問わずたくさんの人に親んでもらうために作成しています。今回は、皆さんと一緒に作る「西諸弁ポスター写真コンテスト」を開催します。ご応募をお待ちしています。

賞 / 7部門ごとに賞を設けます

<優秀賞(各部門1本)>
賞金1万円+西諸弁ポスターA2サイズ(額入り)

<参加賞>
応募作品で、個人宅などでの観賞用として掲示することを目的とする場合、抽選で応募者20人に西諸弁ポスター(A4サイズ)をお渡しします。

※応募作品によって、テーマに即していない、またはポスターとして適さないなどの場合は、部門によって優秀作品が選定されない場合があります。

テーマ / 言葉にあった写真を投稿!

次の7つの言葉にあった写真を投稿ください。応募は、1人につき1テーマ1作品で、2テーマまで応募できます。※⑦を選択した場合は、「西諸弁ポスター写真コンテスト」の募集要項に記載されているこれまでに発表されたポスターの言葉と異なる西諸弁と写真を投稿ください。

<テーマ>かっこ内は言葉の意味

- ①いしちや(急な冷たさを感じるさま)
- ②おんじょんぼ(年季の入った夫婦)
- ③おぜ(怖い)
- ④ずんだれ(着ている服などがだらしくたれてるさま)
- ⑤てのっせ(一緒に)
- ⑥いたしつぱれ(披露宴。その後の宴会)
- ⑦自由枠

応募要件 / 詳しくは小林市ホームページ、てなんど小林ウェブサイトをご覧ください。

●応募方法=「てなんど小林プロジェクト」のサイト内に公開する(12月1日予定)西諸弁ポスター写真コンテストの応募フォームから応募ください。●応募資格=誰でも応募できます。●条件=デジタルデータ及び現像した写真も受け付けます。撮影機材は問いませんが、印刷に適したサイズで応募ください。撮影時期も問いません。●注意事項=ウェブサイトに掲載している募集要項をよく読んでから応募ください。 問: 地方創生課 (Tel 23-1148)

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種類	月日	場所	時間	備考
休日納付・納税相談窓口	12月17日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	12月21日(木)	市役所本館1階 相談室	10:00～15:00	予約: 都城年金事務所

都城年金事務所 Tel 0986-23-2571

その他

税・保険料の納付期限

※納期限は12月25日(月)です。

- 固定資産税・都市計画税(4期)
- 国民健康保険税・介護保険料(7期)
- 後期高齢者医療保険料(6期)

農地移動申請

場所 農業委員会事務局
時間 8:30～17:15
受付開始日 12月11日(月)
受付締切日 12月15日(金)

これは何ごみ? 答え

写真のようなプラスチック製のものは、そのまま燃やさないごみで出してください。また、竹・紙製のものは燃やすごみとして出してください。

問: 清掃工場 (Tel 24 - 0959)

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月日	曜日	種類	会場	時間	
12	火	人権・行政・なやみごと	東館1階相談室	10:00～15:00	
12	19	火	人権・なやみごと		東館1階相談室
26	火	人権・なやみごと	東館1階相談室		
1	4	木	人権・行政・なやみごと	野尻町保健福祉センター	10:00～15:00
9	火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター		

●けんしん相談会

健診を受診した人が対象の健康相談。健診結果を持っている人は当日持参ください。

月日	会場	申し込み先
12月26日(火)	小林市保健センター	完全予約制 23-0323

●障がい者相談員による定期相談会 福祉課 Tel 23-0111

月日	会場	時間
12月17日(日)	八幡原市民総合センター	13:00～16:00

こころの電話相談

ひとりで悩まないで! 誰かに話してみませんか?

毎週月曜日 20:00～22:00

●問: NPO 法人こばやしハートム

電話番号は **27-1850**

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122
小林市清掃工場 Tel 24-0959
須木住民生活課 Tel 48-3132
野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	12月	1月
水流迫、東方1・2	1	9
真方1・2・3	4	5
南西2・3、通り町	5	10
南西1の西、南西4 本町、新生町	6	10
南西1の東、 種子田	7	11
北西1・3、緑町	8	12
北西2、坂元	12	16
西町1・2・3 南島田	11	15
仲町、永田町、 後川内	13	17
細野2・3、 南真方	14	18
細野1、南真方西	21	25
南真方東、 上町、上町西	22	26
上町中、上町東、 上町北	26	30
西堤、南堤	27	31
北堤	28	31
野尻地区 (第3日曜)	17	21
須木地区 (第4日曜)	24	28

今月の **これは何ごみ?**



「うちわ」

答えは左のページ。

すこやかカレンダー 健康推進課 Tel 23-0323

●育児・親子健康日程

種類	月日	時間	会場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	9:00～11:30	小林市保健センター
もぐもぐクッキング	12月20日(水)	受付・要予約 13:45～14:00	
歯っぴー教室	12月19日(火)	受付・要予約 13:00～13:30	

●ここにこ運動教室(13:30～15:30)

問: 社会福祉協議会野尻支所 Tel 44-1206

場所	12月	1月
野尻町保健福祉センター	19日(火)、26日(火)	9日(火)

●健康相談

月日	曜日	種類	会場	時間
12	21	木	まちかど健康相談	小林市役所 10:00～12:00

●わかちあいの会(自死遺族のつどい) 小林保健所 Tel 23-3118

月日	会場	時間
12月28日(木)	小林保健所	13:00～15:00

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月日	曜日	在宅医	電話番号
10	日	小林保養院	22-2836
		二口子供医院	22-5885
17	日	池田病院	23-3535
		野尻中央病院	44-1141
12	23	たなか循環器内科クリニック	23-1115
		上田内科	23-3377
		立山整形外科医院	22-1717
31	日	近藤内科クリニック	22-4367
		花田耳鼻咽喉科	24-5100
1	月	池井病院	23-4151
		整形外科フレンドクリニック	22-3132
2	火	ひろた内科クリニック	25-0550
		西小林診療所	27-1034
1	3	宮崎医院	22-2841
		前田内科医院	22-5802
8	月	針貝眼科医院	22-2322

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください。

まこてよかどこじゃつど！
 日本神話の郷 **霧島岑神社**
 小林市細野（夷守）4937 社務所 Tel/Fax 0984-23-0855
 （細野中より南へ1.2km直進） 宮司携帯 090-3735-9954

meiji 明治牛乳 谷口宅配センター
 電話 0984-44-2153
 FAX 0984-44-2162
 配達員 募集中!!
 meiji

毎月第2日曜日はマルシェの日
 12月のこばやしマルシェは **クリスマスマーケット** 開催!
こばやしマルシェ
 Kobayashi Marche
 第11回
 2017年12月10日(日) 9時～13時
 会場は小林駅南広場!
 こばやしマルシェ実行委員会 ☎0984-23-1148

和田クリニック
 人工透析センター
 超純水透析液を使用した質の高い透析治療
 最新機種（全自動透析装置）を用いた安心・安全な透析
 送迎応談・随時見学可
 ☎23-5653 / Fax 22-5142
 〒886-0003 小林市堤3727番地1
<http://wada-clinic.or.jp/> 和田クリニック

会社説明見学会 & 面接相談会
 現在60名、100名まで募集します
 【職種】 一般事務/電話受付対応
 【場所】 宮崎支社(小林市細野334-4)
 【日時】 12月19日(火曜日) 1回目 午後3時～
 12月20日(水曜日) 2回目 午後3時～
 12月21日(木曜日) 2回目 午前10時～
 QRコードで観てね!
 参加希望の方はコチラまで
0120(723)250
 秘書センター株式会社
 SECRETARY CENTER CORPORATION
 【宮崎支社】小林市細野334-4

MYAUCHI (有)宮内葬儀社
0120-24-2349
 小林市細野437番地4 (市役所前)
 TEL 0984-22-2349
西町斎場・上町斎場・ラウム会館

広告は、あなたのお店の第一印象です。
 チラシ、伝票、はがき、封筒、シール、ラベル、名刺、パンフレット、ポスター、チケット、掛紙、包装紙、カレンダー、カルテ、冊子、賞状、ステッカー、タオル、のぼり、垂れ幕、写真撮影、ポイントカード、メニュー表、Tシャツデザイン …etc

デジタルCTP設備により
カラー印刷がより鮮明になります。
株式 会社の印刷
 小林市梅の天神下(山麓線)
 TEL.(0984)27-0050(代) FAX.(0984)27-0051
 E-mail:kozonoinsatsu27-0050@guitar.ocn.ne.jp

編集発行/小林市総合政策部地方創生課
 〒886-8501 小林市細野300番地
 TEL 0984-23-1148 FAX 0984-23-6650

ホームページ <http://www.city.kobayashi.lg.jp>
 メールアドレス info@city.kobayashi.lg.jp



小林市は「核兵器廃絶・平和都市」、「人権擁護都市」
 「地域医療・健康都市」小林市を宣言しています。